

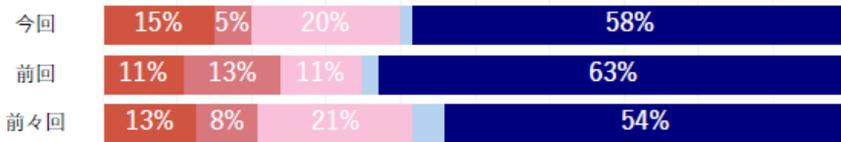
従業員の生活習慣における行動傾向

＜2021年～2023年の経年比較＞

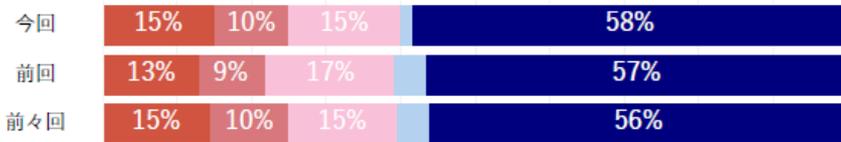
具体的な健康課題把握のため、定期的に従業員向けアンケートを実施しております。

- ・ 食生活の改善や運動増進の促進といった健康課題について、たつみ健康チャレンジの開催、

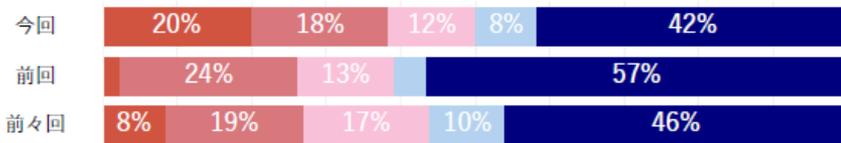
飲み物



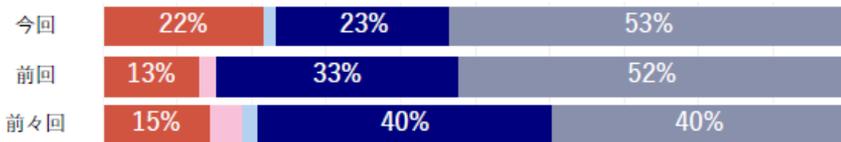
食べ物



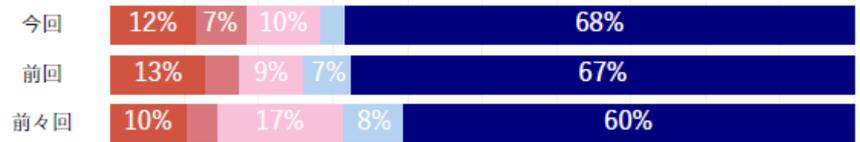
運動



禁煙



心の健康



睡眠



適正飲酒



■ 無関心期 6ヵ月以内に健康づくりを始める意思なし
■ 関心期 6ヵ月以内に健康づくりを始めたい
■ 準備期 1ヵ月以内に健康づくりを始めたい
■ 行動期 6ヵ月以内に健康づくりを始めている
■ 維持期 6ヵ月以上前から健康づくりを始めている

～従業員アンケート結果より～

健康関連指標の変化と目標値

・社員の主体的な健康づくりの促進や環境づくりを通じて、社員一人ひとりがパフォーマンスを最大限発揮できるよう、以下の健康関連指標の改善に取り組んでおります。

健康関連指標	2021年	2022年	2023年	目標値 (2026年)
アブセンティーズム (傷病による平均欠勤日数)	1.9日	1.1日	1.5日	0.5日以下
プレゼンティーズム (東京大学1問方式による生産性低下率)	16%	21%	23%	15%以下
ワーク・エンゲイジメント (新職業性ストレスチェックのワーク・エンゲイジメントに関する設問(2項目)によるスコア)	3.0	2.8	2.7	3.0

～従業員アンケート結果より～